

主な論点について

1. 高校生等の冬山・春山登山の基本的な方向性等
 - 通知内容の周知・徹底

 - 冬山・春山登山の教育的意義等

 - 冬山登山の原則禁止について

 - 「冬山」の範囲について

 - 「登山」の範囲について

 - 各都道府県における取組について

2. 実施上の留意点
 - (1) 計画段階
 - 主催者の役割の明確化と関係者との連携

 - 計画の企画立案、原案作成

 - 計画の事前審査

 - 生徒の事前学習、保護者の承諾、保険加入

 - 危機管理体制の確立

 - 装備品

 - (2) 当日の活動
 - 活動目的の明確化

 - 気象状況等の情報収集

 - 適切な実施体制（引率、本部）の構築

 - 必要な装備の携行

 - 緊急連絡先の作成・携行

(3) 活動後の報告

○活動結果を報告（学校→高体連登山専門部→教委とするか）

(4) 高校登山部顧問の資質向上等について（都道府県、学校単位）

○登山部顧問の指導力育成、適切な研修機会の確保、研修参加への配慮

○外部指導者の活用、登山関係団体との連携

(5) その他

○災害時におけるメンタルヘルスケア

○その他、各地域において個別に配慮が必要な事項

3. 国、高体連及び関係団体等が行うこと

(1) スポーツ庁等

○実施上の留意点等の周知徹底

○高校登山部顧問等の研修会の開催（支援含む）、指導参考資料作成

(2) 高等学校体育連盟（登山専門部）

○実施上の留意点等の周知徹底

○教育委員会との連携促進

(3) 登山関係団体等

○教育委員会、学校等の要請に基づく、有識者や指導者等の派遣協力支援